

試合番号 : 129	試合会場 : 松本市総合体育館	観客数 : 3,185		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:27	試合時間 : 01:27		
主審 : 慈眼 雅啓	副審 : 浅井 唯由			
VC長野トライデンツ	通算 0勝 5敗 ポイント : 1	28 第1セット 30 17 第2セット 25 14 第3セット 25 第4セット 第5セット	パナソニックパンサーズ	通算 5勝 0敗 ポイント : 15
監督コメント	本日でも沢山の声援ありがとうございました。第1セット、サーブから固さが見られる場面もありましたが、パナニックさんの強い追いつけたこと、また追いつける力があつたこと、そしてチームとして最後まで攻撃的に戦っていきなさいと思います。明日、受け身になることなくしっかりと最後まで攻撃的に戦っていきなさいと思います。明日もどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。	0	3	監督コメント スタートから大きなリードをとりましたが、途中で油断してしまい相手もいいプレーをし始めました。第1セットは競った試合になりましたが、取れてよかったです。第2、3セットはサーブ、ブロックが非常に良かったです。明日も試合があるので、応援よろしくお願いたします。
要約レポート	長野県松本市にパナソニックパンサーズを迎えたVC長野トライデンツのホームゲーム。第1セット、序盤はパナニックのペース。深津のトスワークが冴え9-2と7点差まで開く。一方パナニックの高いブロックに苦しんでいたVC長野は、トレントの連攻をきっかけに追い上げる。好守備が光るパナニックだったが、粘るVC長野は、トレントのブロックでデュースに持ち込み試合はもつれる。最後はパナニック山内がブロックを決め、30-28でこのセットを先取した。第2セットもパナニックのペース。ジェスキー、大塚、エバダンら強力な攻撃陣を深津がうまく使い分け、山内、西田が要所を締める。修、藤原、トレントの攻撃で踏ん張るVC長野だったが、西田のアタック、ブロックなどで隙を見せないパナニックが最後はジェスキーがしっかりとアタックを決め、セットを連取した。第3セット、序盤から全員攻撃で進むパナニックに、修、トレントにボールを集めて対抗するVC長野。中盤、西田の3連続得点、ジェスキーの2連続ブロックを含むチーム6連続得点で点差を広げ、一方的な展開にしたパナニックが25-14でこのセットも取り、セットカウント3-0で勝利した。			

試合番号 : 130	試合会場 : 三島市民体育館	観客数 : 1,287		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:42	試合時間 : 02:42		
主審 : 森口 豊	副審 : 服部 篤史			
東レアローズ	通算 3勝 4敗 ポイント : 8	18 第1セット 25 25 第2セット 22 25 第3セット 21 27 第4セット 29 15 第5セット 11	ウルフドッグス名古屋	通算 3勝 2敗 ポイント : 9
監督コメント	今日の試合は、フルセットと非常にタフなゲームとなりました。このフルセットを勝ち切れたことは、ホームゲームである皆さんの声援の後押しがあったからだと思います。ありがとうございます。昨シーズン優勝したWD名古屋相手に勝利できたことはチームにとって自信になりました。明日も試合がありますのでしっかり準備をして臨んで参ります。本日は、会場を満員にいただきありがとうございます。	3	2	監督コメント 2週にわたってのアウェーでの試合でした。相手のサーブに苦しめられる場面もありましたが、三島市民体育館に会場して頂いた我々ウルフドッグス名古屋ファンの皆様と一緒に闘い続けられたことを誇りに思います。本日の試合から出たチームの課題を修正し、明日の試合に向けて良いパフォーマンスができるように、これからの時間を使って、良い準備をしていきたいと思ひます。アウェーにも関わらずお越しいただいた我々のファンの皆様、本当にありがとうございます。明日も白熱した試合になると思ひます。ウルフドッグス名古屋を応援してくださいました多くのファンの皆様に、またお会いできることを楽しみにしております。V.TVをはじめメディアを通して、応援して頂きました世界中のウルフドッグス名古屋ファンの皆様に改めて、感謝申し上げます。
要約レポート	ホームで勝利を掴みたい東レアローズと、3連勝を狙うウルフドッグス名古屋の今シーズン初対戦。第1セット、東レ、パダルとWD名古屋クレクのスパイクで両者譲らない。東レは西本のブロック、パダルの連続サーブで鼓舞するも、山崎のサーブから流れを掴んだWD名古屋がセットを先取る。第2セット、WD名古屋・山崎、東レ西本のブロックで互角の戦い。富田、高橋のサービスエースから東レが一步抜け出すも、WD名古屋クレク、王、山崎もスパイクで得点する。驚異的な粘りで猛攻をかいくぐった東レがセットを奪い返す。第3セット、東レのパダルがスパイクで得点するも、WD名古屋クレク、高梨もそれを追う。高橋のブロック、重藤、渡辺の好守から長いラリーを制した東レがセットをもぎ取った。第4セット、両者とも気迫のこもったサーブで相手を崩しにかかる。一進一退の苦しいラリーの中、高梨のスパイク、クレクのブロックが決まる。東レはパダル、徐の気迫のこもったスパイクでデュースにもつれ込むも、高梨のスパイクでWD名古屋がデュースを制した。第5セット、傳田のスパイク、近のサービスエースからWD名古屋が先行。東レはパダル、渡辺が守備で粘り、富田がスパイクで応える。東レは李のサーブでブレイクし、逆転する。WD名古屋は王、クレクで追撃するも、最後は富田のスパイクで東レが勝利を収めた。			

試合番号 : 131	試合会場 : 岡崎中央総合公園総合体育館	観客数 : 2,979		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:05	試合時間 : 02:05		
主審 : 城 智人	副審 : 村中 伸			
ジェイテクトSTINGS	通算 1勝 4敗 ポイント : 3	20 第1セット 25 21 第2セット 25 25 第3セット 23 23 第4セット 25 第5セット	サントリーサンバーズ	通算 6勝 1敗 ポイント : 17
監督コメント	第3セットでチームの反響を見せることができたことは何より嬉しいです。第3セットのプレーを明日に繋げたいと思ひます。本日もたくさんの声援ありがとうございました。明日も引き続きよろしくお願いたします。	1	3	監督コメント 本日もサンバーズへのご声援ありがとうございました。ジェイテクトのセッター関田選手のトスワークに振り回されてしまうシーンや、強いサーブに苦しめられることが多々ありました。その中でも勝つことができたのは素直に嬉しひです。明日もジェイテクトと試合をしますので今日の試合を振り返り、修正すべき点をしっかりと修正できるよう取り組みたいと思ひます。アウェーでの戦いでしたが、多くのファンの皆様の前でプレーできたことを嬉しひ思ひます。明日もサンバーズらしく"PLAYHARD"を体現し、勝利を掴みたいと思ひますので、引き続きサンバーズへのご声援よろしくお願いたします。
要約レポート	第1セットは、5-5からの3連続得点でサントリーサンバーズが抜け出した。中盤はサイドアウトの応酬となったが、19-18から相手のミス、ムセルスキーのバックアタック、アラインのサービスエースの3連続得点で終盤の主導権を握ると、サントリーがそのままの勢いでセットを先取した。第2セットもサントリーが前半に2度の3連続得点を挙げ、13-8とリードを奪った。攻撃の中心はムセルスキーで、10-8から強打で得点すると、続いて2本連続でブロックを決めた。このあと藤中(謙)がブロックを2本、アラインも1本決めるなど、ネット際の空中戦を制したサントリーがセットを連取した。第3セットもサントリーが優位にゲームを進めたが、背水の陣からジェイテクトSTINGSが意地を見せた。ジェイテクトは16-20からの3連続得点で1点差まで詰めると、21-23から怒涛の4連続得点を奪い、逆転でこのセットをものにした。こゝ一番での都築の決定力がチームを救った。第4セットは、サントリーがムセルスキーとアラインの強打で序盤に6-2とリード、中盤にはムセルスキーがブロックとサーブで得点を奪い、粘るジェイテクトを振り切った。ムセルスキーはこのセット8得点と、大黒柱らしい活躍を見た。			

試合番号 : 132	試合会場 : 日本製鉄堺体育館	観客数 : 1,013		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:42	試合時間 : 01:42		
主審 : 林 淳一	副審 : 山本 晋五			
日本製鉄堺ブレイザーズ	通算 5勝 2敗 ポイント : 15	25 第1セット 21 25 第2セット 13 25 第3セット 21 第4セット 第5セット	ヴォレアス北海道	通算 0勝 5敗 ポイント : 0
監督コメント	ストレートで勝つことができたことは、良かったと思ひます。ただ、第1セットのたあがあり、自分たちのミスから相手に流れを渡してしまっていた時間帯もあったので、修正の必要があると思ひます。代わった選手達は活躍をしてくれ、チームに勢いをもたらしてくれました。明日も引き続き熱い応援、宜しくお願いします。	3	0	監督コメント 今日はレセプションとアタックに課題がありました。これらは、これから私たちが重点的に改善を目指すところです。強化に向けてしっかりと取り組んでいけば必ず結果に結びついていくものと確信しています。日本製鉄堺ブレイザーズは強力なブロックとディフェンスで、規律も取れていました。今日の彼らのパフォーマンスと勝利を祝福します。ファンの皆様、温かいご声援ありがとうございました。
要約レポート	イエローの応援団を背にホームで勝ち星を挙げたい日本製鉄堺ブレイザーズと、初勝利に向け、北の地から堺市にやってきたヴォレアス北海道の一戦。第1セット、開始早々から両チームが競り合う中、終盤で日鉄堺BZが渡辺のブロックや途中交代の安井の強烈なスパイクなどで、ヴォレアスを突き放し、セットを先取る。第2セット、日鉄堺BZは迫田の跳躍力を生かしたバックアタック、高野のコースを狙ったスパイクなどで序盤から一気に突き放す。ヴォレアスはルークや井上のスパイクで追いつがる。日鉄堺BZは終盤、リリーフサーブで起用された重留の渾身のサービスエースで、応援席からどよめきかき起るなど、完全に試合の主導権をものにし、セットを連取する。第3セット、ヴォレアスは張やルークにボールを集め、反響を仕掛けるも、日鉄堺BZはリベロ堀江、森を中心に必死にボールに食らいつく。さらに日鉄堺BZはセッター山口が華麗なトスワークで攻撃陣を操り、少しずつ点差を離し、最後まで集中を切らすことなく、このセットを取り、5勝目を挙げた。			

試合番号 : 133		試合会場 : 鳥取県立米子産業体育館				観客数 : 1,010			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:22		試合時間 : 02:22		主審 : 國頭 亮太		副審 : 中山 健	
JTサンダーズ広島		通算 4勝 1敗 ポイント : 11		25 第1セット 20		東京グレートベアーズ		通算 2勝 5敗 ポイント : 8	
監督コメント	両チーム共に素晴らしいパフォーマンスだったと思うが、勝敗を分けたのは試合後半以降機能したブレイク面のプレーの質だったと思う。両チームのセッターの前田選手、深津選手共に非常に高いレベルだった。第5セットは気持ちの面でも上回っていた。個人的には、会場に多くの子ども達も観戦に来てくれた事がとても嬉しかった。米子会場へお越し頂いたファンの皆様ご声援ありがとうございました。			3		2		今日の試合はとて難しいゲームでした。特にJT広島のサーブに苦しめられ、オフェンスを組み立てるのが難しかったです。流れのあるゲームで、流れをつかみきれなかったですが、明日の試合は自分達のバレーボールを賣って良いバレーボールを見せたいと思います。自分達最大の強みであるオフェンスをたくさん発揮します。	
				18 第2セット 25					
				24 第3セット 26					
				25 第4セット 20					
				15 第5セット 9					
要約レポート 2連勝中のJTサンダーズ広島と東京グレートベアーズによる、JT広島のホームタウンである鳥取県での戦い、第1セット、サイドアウトを繰り返す展開となる。ゲームが動いたのは中盤、JT広島が新井のサービスエース、江のブロックなどで5連続得点し、そのまま逃げきりセットを先取した。第2セット、東京GBがボールをつなぎ会場を沸かし、柳田のスパイクで流れを引き寄せた。その後も粘り強いラリーをみせ、セットを奪い返した。第3セット、両チームとも一歩も引かず一進一退の攻防が続く。終盤、JT広島は新井のブロック、ラッセルのサービスエースで2連続得点するも、最後は東京GB武藤のサービスエースが決まり26-24でセットを制した。第4セット、JT広島は三輪、川口の両ミドルブロッカーの攻撃が要所で決まり、新井、江がともに2本のサービスエースを決める活躍をみせセットを取り、勝敗は最終セットに持ち込まれた。第5セット、JT広島は前田がサービスエースを決めるなど、勢いは止まらない。東京GB柳田がバックアタックを決め、粘りを見せるものの、JT広島が最後まで攻めのプレーを続け、激戦を制した。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット					
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット					
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット					
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									